

第5回自然観察会 バードウォッチングを行いました

落葉に埋れた昭和の森公園で、11月25日(土)に第5回自然観察会バードウォッチングが開催されました。

昭和の森公園は鳥達にとって絶好の森です。

講師に日本野鳥の会会員、県自然観察インストラクターの羽田収先生をお迎えし、鳥、樹木、植物の説明をして頂きながら、みな双眼鏡を手に森の中へ。近くの北部市民プールにはマガモ、カルガモがあちこちと列をつくり泳いでいました。落葉を踏みながら探索路を進むと、木の上の枝では、シジュウガラ、エナガ、ヒヨドリの鳴声が森の中に響き、道端には鳥達の好物、紫式部、ウメモドキ、南天の実がなり、参加者の皆さんは幼少時代に山の植物で遊んだり、食べたりした懐かしい話をしながら約2時間散策しました。当日は14種類の鳥の鳴声を聞くことができました。

歩き始めは、初冬の冷たい空気を体一杯感じていましたが、観察会が終わる頃には体も心も暖かくなる観察会でした。

(自然環境部会)



コミわか協力団体紹介⑦

～若槻郷土史研究会～

ふるさとの歴史への誘い

わたしたちの郷土には、縄文弥生の時代から今日に至るまで数えきれない程の歴史が刻まれています。

会員同士が楽しみながらその歴史を探求し研究発表の場をもったり、時にはその道の専門家を招いて研鑽を積んでおります。発足して6年目を迎えて現在の会員は104名です。

●これまでのテーマ

新町宿と佐渡金山・生類憐みの令・大名行列と新町宿・長沼地震・長野療養所の歴史・水車とくらし・東条村の分村・徳間本堂原遺跡・東山道支道・船地藏信仰・この地方の方言・若槻氏の歴史・上野弁天社の清水・浅川用水・徳間村の成立ち・八木家文書・山千寺観音菩薩像・檀田の七夕さん天神さん・明治初期の若槻の資産家・幕末の先駆者 花岡復斉・終戦前後の若槻国民学校・北国往還田子池堤防説・予科練水中特攻隊の体験・吉村が埋没した善光寺地震・8人による戦争体験談・5人による戦中終戦直後の体験談

地域のみなさんへお願い

土蔵や仏壇から古文書がみつかったら、ぜひ郷土史研究会へ情報をお寄せ下さい。

入会申込み：各地区の役員を通して。お申し込みは随時受け付けています。(年会費 1,000 円)

ご不明の場合は TEL 244-7566 金子まで



宿場の荷物



宿場人足の荷運び



山千寺観音菩薩像

若槻(源)頼隆の想像絵
(若槻荘園地頭)



徳間遺跡から発掘された古代の人々の住居

若槻郷土史研究会 第19回例会

長野県の電力事業の基礎を基いた郷土の先覚者花岡次郎氏の生涯を辿ります。

氏は若槻東条花岡家に明治3年に生まれ、幼少期には佐久間象山門下の花岡復斉について漢学を学んだとも伝えられています。若干29歳で郡会議員に当選して政界入り、後に県会議長、衆議院議員など歴任しました。一方、財界活動では信濃銀行役員、信濃毎日新聞社社長のほか、長野電燈社長に就任して今日の電力事業の基盤を築いた人です。



記

- 1 日時 平成30年2月23日(金) 午後1時30分～
- 2 場所 若槻コミュニティセンター 大会議室
- 3 演題 「長野県の電力事業の
基礎を築いた先覚者 花岡次郎氏」
- 4 講師 花岡 武雄 (若槻郷土史研究会役員)
- 5 資料代 300 円 (ただし会員無料)
- 6 問合先 若槻郷土史研究会 会長 金子 弘

TEL 244-7566